

大会ガイドライン

2020年6月
横須賀野球協会

会長 須藤 厚夫



全日本軟式野球連盟「感染予防対策ガイドライン」、全日本野球協会「新型コロナウイルス感染予防のためのガイドライン」を基に横須賀野球協会の大会ガイドラインを定める。

1. 選手および審判員の出場/参加資格

次の場合は出場/参加を認めません。

- 1)発熱（37.5度以上）、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚臭覚を感じない場合
- 2)過去14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合。
- 3)過去14日以内に政府から入国制限、入国後観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

2. 健康チェックシートの作成

ベンチ入りメンバーの氏名、検温の結果、健康状態を記入したチェックシートを作成しますので、ご協力お願い致します。

シートは会場に準備し、審判員がメンバーの検温、健康状態の聞き取りを行います。

その際、1.に該当する選手は出場できません。

メンバー以外の方は対象外とし、ベンチ内への入場はご遠慮頂きます。

尚、ファールボール処理にご協力頂ける方は、メンバー表への記入と検温・健康状態を聞き取った上でベンチ内に入場して下さい。

健康チェックシートは協会事務局で保管し、感染者発生の場合に保健所などへの報告に使用致します。もし、メンバーの中から感染者および濃厚接触者に特定された方が発生した場合、協会事務局（中川啓二_080-5428-5102）に連絡をお願い致します。

3. 選手/関係者および審判員は会場への出入りに際しマスク着用をお願いします。

試合中、グラウンドでのマスク着用は選手の判断にお任せします。尚、ベンチ内ではマスク着用を推奨します。未着用の場合、2メートル以内での会話を控えて下さい。

審判員は試合中のマスク着用を推奨する。控え審判員は必ずマスク着用のこと。

4. 手洗い、アルコールなどによる手指消毒をこまめに実施してください。

協会でも除菌スプレー、シートを準備致します。

5. 試合前後の選手の整列はベンチ前とします。審判員の指示に従って下さい。

攻守決めおよび試合前後の握手は実施致しません。

6. 試合間隔および次チームの待機場所

試合後のベンチの除菌、選手の入替え、健康チェックを実施するため、通常の試合時間+30分としています。また、次の試合のチームは役員・審判員の指示に従って待機をお願い致します。ご協力お願い致します。

7. その他の注意事項

- ・会場内で唾、痰を吐く行為を厳禁とします。
- ・人との距離を2メートル確保し、ベンチ内では一定間隔を保つように努力して下さい。
- ・練習および試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えて下さい。
- ・肌が触れ合うハイタッチ、グータッチなどは行わないように努力して下さい。
- ・応援者/関係者も密にならないよう一定間隔を保って下さい。
- ・熱中症に気を付け、こまめに水分補給して下さい。

8. 本ガイドラインは2020年xx月に実施する会場・試合に適用する。以降は情勢を見て継続の判断を致します。